

リサーチ・ネスターによる食品安全検査市場の分析によると、市場は2023年から2035年にかけて年平均成長率約8%で成長し、2035年までに約500億米ドルに達すると予測されています。

Research Nester は、加工食品の消費量の増加とそれに続く食品の国際貿易の拡大により、世界の食品安全性試験市場の成長が予測されると評価しています。

ニューヨーク - 2022年10月10日 - Research Nesterの最近の市場調査分析 「[食品安全検査市場：世界的な需要分析と機会展望 2035](#)」 詳細な競合他社の分析と、テクノロジー、対象テスト、アプリケーション、地域別の市場セグメンテーションの観点から、世界の食品安全性テスト市場の詳細な概要を提供します。

### **食中毒とアレルギーの増加が世界の食品安全検査市場の成長を促進**

世界中で食中毒の症例が増加しているため、世界の食品安全検査市場は大幅に成長すると見込まれています。世界保健機関は、腐った食品を食べた結果、毎年世界中で42万人が亡くなり、6億人が体調を崩し、3,300万年もの間、健康な生活が送れていないと推定しています。さらに、5歳未満の子供の食中毒による死亡者数は毎年12万5,000人で、食中毒による死亡者全体の40%を占めています。さらに、中国では2020年に合計約7,000件の食中毒が発生し、約3万7,000人が罹患し、143人が死亡しました。食品検査は、食中毒にかかる可能性とそれに伴うリスクを低減します。

さらに、世界中で食物アレルギーが増加しており、致命的ではないにしても、非常に有害となる可能性があります。食品安全検査は、製品内のアレルギーを特定し、病原体の攻撃を防ぐために完成品の賞味期限を延

ばすために不可欠です。食品の影響に関係なく、4人に1人が食物アレルギーを患い、最終的には重大な反応を経験すると推定されています。さらに、イングランドでは、食物アレルギーを患う子供の入院が2013年の約1,015件から2019年の1,746件以上に増加しました。これに加えて、2021年までに約2,000万人のアメリカ人が食物アレルギーを患うと予想され、そのうち1,600万人が成人で、残りの4%が若者になります。

詳細レポートへのアクセスはこちら：

<https://www.researchnester.jp/sample-request-4741>

世界的な食品安全検査市場の成長に関連する主な成長要因と課題は次のとおりです。

**成長の原動力：**

- 加工食品の消費の急増
- 食品検査技術の進歩

**課題：**

中小企業の技術的経験の不足と、食品安全機器とその維持費の高騰は、世界の食品安全検査市場の成長を妨げると予想される主な要因の一部です。技術サポートが不足すると、食品や飲料品が深刻に汚染され、食品業務の検査と分析が危険にさらされる可能性があります。これは中小企業に特に当てはまります。中小企業は、最先端の検査技術と新しい安全手順に関する十分な知識を欠いています。その結果、食品安全の要件を満たしていません。一方、食品検査のためのインフラストラクチャが不十分であることも、市場の成長を妨げると予想されます。人々の健康のために、食品安全検査は、標準的な実験装置を備えた認定ラボで実施することが不可欠です。また、食品検査の正確な結果を出すためには、こ

これらのラボを非常に清潔に保たなければなりません。多くの食品検査施設には、必須のインフラストラクチャ、十分な水、より優れた機器、標準化された検査手順が欠けています。

用途別に見ると、世界の食品安全検査市場は、乳製品、ベーカリーおよび菓子類、加工食品および包装食品、乳児用食品、機能性食品、肉および鶏肉製品、アルコール飲料およびノンアルコール飲料、魚介類に分類されます。肉および鶏肉製品セグメントは、予測期間中に大幅なCAGRで成長し、2035年末までに最高の収益を上げることになります。肉と鶏肉の生産の増加は、このセグメントの拡大の主な原動力です。アメリカと中国では、動物1頭あたりの生産性の向上により、肉と鶏肉の生産が増加すると予想されています。さらに、2021年には、2021年よりも8,700万個多くの卵が生産されました。1990年以降、世界中で生産される卵の数は100%以上増加しています。さらに、OECD-FAO農業予測では、2030年までに世界の牛肉供給量は3億7,400万トンに達すると予測されています。肉や鶏肉は、不適切な取り扱いをすると有害となる可能性があるため、これらの品目に対する食品安全検査は非常に重要です。

詳細レポートへのアクセスはこちら：

<https://www.researchnester.jp/reports/food-safety-testing-market/4741>

地域別では、ヨーロッパの食品安全検査市場が2035年末までに最高の収益を生み出すと予想されています。ヨーロッパでは、魚介類の需要の高まりにより市場規模の拡大が見込まれています。ヨーロッパ人は年間平均24キログラムの魚や魚介類を消費しており、これは世界の他の地域よりも約3.3キログラム多い量です。さらに、タラ、マグロ、サーモンは最も人気のある魚介類料理です。さらに、ヨーロッパ人は食事のタン

パク質源としてかなりの量の魚介類を消費しています。一方、市場の成長は、牛乳の生産と消費の増加にも起因しています。ユーロスタットによると、2021年のEUの牛1頭あたりの平均見かけ乳量は7,682キログラムでした。さらに、2021年に欧州連合は1億6,100万トンの生乳を生産しました。

このレポートでは、Assure Quality Limited、Eurofins Scientific SE、Bureau Veritas S.A.、SGS SA、Intertek Group Plc.、Covance Inc.、Silliker, Inc.、Microbac Laboratories, Inc.、EMSL Analytical Inc.、および DTS Food Laboratories の企業プロフィールを含む、世界の食品安全検査市場の主要企業の現在の競争状況も提供しています。

について Research Nester

Research Nester は、戦略的市場調査およびコンサルティング サービスを提供する大手企業です。 当社は、公平で比類のない市場洞察と業界分析を提供し、ヘルスケアおよび製薬などの業界、複合企業、経営チームが将来のマーケティング戦略、拡張、投資などについて賢明な意思決定を行えるようにすることを目指しています。 私たちは、どんなビジネスも新たな可能性を秘めていると信じています。 戦略的思考によって適切なタイミングが生まれます。 当社の独創的な考え方は、クライアントが将来の不確実性を回避するために賢明な決定を下せるよう支援します。

**【お問い合わせ先】**

ナオミ コスギ

Eメール: <mailto:info@researchnester.jp>

米国の電話番号: +81 505 050 8480

URL : <https://www.researchnester.jp>